

ヘクソカズラ (屁糞蔓)

名前の意味：ヘクソのへはおなら、クソはウンコのこと。葉や茎をちぎると変な臭い^{にお}がするから。とてもかわいそうな名前だ。

「かずら」は、昔の日本語で、つるになる植物のことを言う。

分類：双子葉類、アカネ科、ヘクソカズラ属

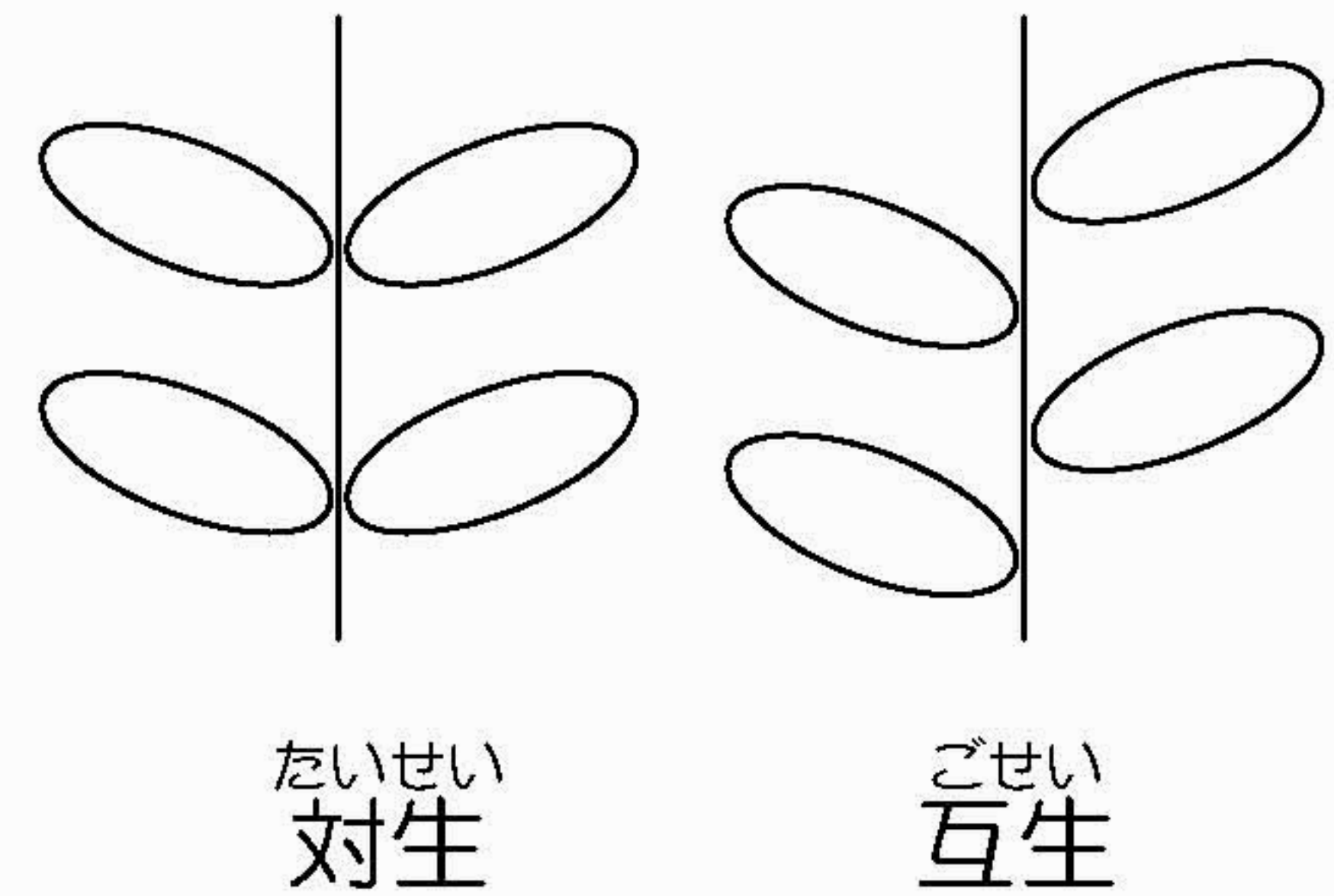
(アカネ科の栽培植物^{さいばいしょくぶつ}：コーヒーノキ)

好きな場所：日当たりのよい道ばた、林の縁

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生^{じせい})

特徴：対生する長いスぺード形の葉、何かにまきつくつる、中心が赤い白い花、黄土色^{おうど}の実。

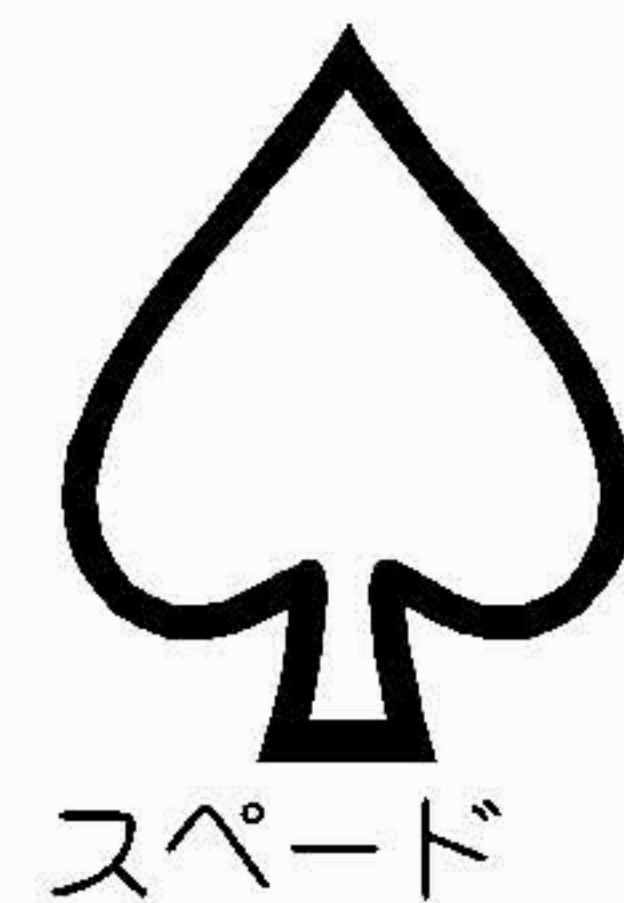


種子の運ばれかた：鳥に食べられる

花弁の数：合弁^{ごうべん}、5裂^{れつ}

花の時期：8－9月

食べ方：食べられない



見分け方：ヤマノイモは、葉に毛がなく、花は緑色で小さい。スイカズラは、葉が楕円形^{だえんけい}、花はいい匂いがして、白いか黄色。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度^{そうごうなんいど} ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)